

こんな場面で 判断に迷ったことはありませんか？



ご近所の目も気になるし…
救急車を呼ぶのは控えようかな…？



この症状は救急車を
呼んだほうがいいのか…？

具合が悪いけど
すぐに病院へ行った方がいいかな…？



病院へ行く？ 救急車を呼ぶ？ 迷ったときは

迷ったら!!



365日対応 平 日 午後 7 時 ▶ 翌日午前 8 時 土・日・祝日・年末年始 午前 8 時 ▶ 翌日午前 8 時

英語などの主要な外国語でも相談できます。 **長野県救急安心センター**

ダイヤル回線、IP電話の場合は ☎026-231-3021 へおかけください。

長野県 健康福祉部 医療政策課

https://youtu.be/u_Gg00U7YLY?si=c5OT9hn6uSg6nroT (別ウィンドウで外部サイトが開きます)

#7119に電話すると？

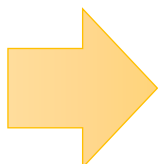


医師、看護師、トレーニングを受けた相談員等が、傷病者の状況を聞き取り「緊急性のある症状なのか」「直ぐに病院を受診する必要があるのか」などを判断します。

相談内容から緊急性が高いと判断された場合は、救急車の要請や、緊急性が低いと判断された場合は受診可能な医療機関や受診のタイミングなどについて、アドバイスをを行います。

※「体調が悪いけど、どこの病院を受診すればよいのか？」などのご相談でも、受診可能な医療機関を紹介します。

長野県救急安心センター（#7119）の利用方法



☎#7119

救急電話相談

どちらかを
選択

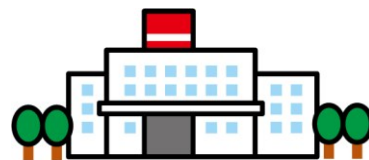
医療機関案内

長野県救急安心センター



医師・看護師・相談員により
24時間365日アドバイスを
受けることができます

緊急度が低い



受診可能な医療機関を案内

緊急度が高い



119番通報救急要請

なぜ#7119が必要なの？

救急車の出動件数は増加傾向にあり、高齢化の進展などにより、今後も増えていくことが見込まれます。

救急車の判断に迷ったとき「長野県救急安心センター」(#7119)を使うことで、緊急性が高い場合は救急車の要請を、そうでない場合は症状に応じた医療機関の受診を支援します。

こうすることで、救急隊が緊急性の高い傷病者の元にいち早く駆けつけることができるようになります。



一方で、様々な理由で救急要請がためられる場面も存在しますが、もしかすると一刻を争う症状なのかもしれません。

そんな隠れた重症者を発見し、手遅れとならないよう早く救急搬送につなげることも重要です。

「長野県救急安心センター」(#7119)は、地域の限られた医療資源のひとつである救急車を有効に活用する一翼を担っています。

救急車の適正利用にご協力をお願いします

千曲坂城消防本部における令和6年中の救急出動件数は4,360件、搬送人員は4,123人と過去最多の件数を記録しました。

この中には、明らかに緊急性が低い方もおり、緊急性が低い方の救急出動が続くと、緊急性が高い方への救急出動が困難となり、救える命が救えなくなる恐れがあります。

是非「#7119」をご利用いただき緊急性が低い場合には、ご自身での医療機関受診をお願いします。救急車は地域の限られた医療資源です。皆様のご理解とご協力をお願いします。

□関連リンク先・電話番号等

- [長野県救急安心センター（#7119）について](#)
- [ながの医療情報Net](#)
- 休日・夜間で緊急医を知りたい場合 ☎0570-088-199
- 日曜・祝祭日の当番医を知りたい場合 ☎026-214-0119

